

科目区分	専門基礎分野			科目番号	0502	曜日時間	金曜日
授業科目	公衆衛生						
単位数	1 単位	時間	16 時間	開講時期	1年次前期	授業形態	講義
担当教員	峯田 孝子						
授業目的	疾病の発生を予防し、人々の健康保持・増進のための公衆衛生活動を理解し、わが国のヘルスプロモーション促進活動を学ぶ。						
授業目標	1. 自己の健康を守るためには、安心を保障するしくみがあることを理解できる。 2. 疾病を予防し、人々の健康を保持増進させていくための公衆衛生活動を学ぶ。 3. 健康を規定する要因を幅広くとらえ、社会における位置づけを学ぶ。						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間	担当	備考	
	8	公衆衛生の基礎 1. 公衆衛生の理念と看護の倫理 公衆衛生とは、プライマリーヘルスケア 情報公開と生命倫理 2. 健康と環境 3. 公衆衛生の技術 疫学と健康指標、新しい健康概念と健康づくり ヘルスプロモーション  公衆衛生と現代社会 1. 日本における社会保障制度および医療制度の改革 社会保障制度・医療制度の動向と改革 2. グローバル化する世界と公衆衛生 グローバル化、国際協力 リプロダクティブ・ヘルス/ライツ  公衆衛生の実践 1. 地域保健 健康づくりと地域、地域保健 2. 対象別公衆衛生の実践 母子保健、成人保健と老年保健、精神保健、難病保健、感染症対策 3. 場面別公衆衛生の実践 学校保健、産業保健、災害保健、健康危機管理	講義	16	峯田 孝子		
終了後課題							
評価計画方法	筆記試験・授業態度						
テキスト参考図書	神馬征峰ほか:系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度 [2] 公衆衛生【電子版】，医学書院						
実務歴有	看護師・保健師						
講義への反映	保健師としての実践を活かし、公衆衛生の目的とその重要性が理解できるよう教授する。						
備考							